いわき市自転車活用推進計画の概要

1　計画策定の目的及び位置づけ

・国は、自転車の活用による環境負荷の低減、災害時における交通機能の維持、国民の健康増進など新たな課題に対応するための自転車の利用を増進すること等を基本理念とする「自転車活用推進法」が平成 29 年 5 月に施行され、同法に基づき総合的かつ計画的な自転車活用の推進を図るための「自転車活用推進計画」を平成 30 年 6 月に策定したところであり、自転車活用の動きが急速に高まってきている。
・県は自転車活用推進法を踏まえ令和元年度内に自転車活用推進計画を策定し自転車活用の推進を図る予定。
・市は、東日本大震災以降の観光交流人口の低迷、市民の健康増進、コンパクトなまちづくり、環境負荷の低減など様々な課題があるなか、平成 30 年に着手した「いわき七浜海道」を軸としたサイクルツーリズム推進の取組みをはじめとした、課題に対応するための自転車を活用した取組みが進められている。

自転車活用の有用性等を浸透させ、自転車文化が地域に根付くよう、自転車活用の総合的かつ計画的な推進を図るため「市自転車活用推進計画」を策定する。

［位置づけ］自転車利活用に関する総合計画　　［計画区域］市内全域
［計画期間］令和元年度～令和８年度　※県版自転車活用推進計画と整合をとり令和８年度とする。

2　本市の課題

《都市環境》
- ●過度に車に頼らない日常生活の確保
- ●安全で快適な自転車走行空間の確保
- ●自転車等駐車場の充実
- ●環境負荷の低減

《市民の健康》
- ●身体活動・運動、社会参加の充実

≪観光・地域振興≫
- ●観光交流人口の回復に向けた新たな取組み
- ●地域資源を活用した仕掛けづくり
- ●スポーツ交流の推進

≪安全・安心≫
- ●自転車の安全利用
- ●自転車駐車場等の利用マナーの向上

3　目標と実施施策

⑴ 計画の目標

課　題

≪都市環境≫
●過度に車に頼らない生活の確保
●安全で快適な自転車走行空間の確保
●自転車等駐車場の充実
●環境負荷の低減

≪市民の健康≫
●身体活動・運動、社会参加の充実

≪観光・地域振興≫
●観光交流人口の回復
●地域資源を活用した仕掛け
●スポーツ交流の推進

≪安全・安心≫
●自転車の安全利用
●自転車駐車場等利用マナーの向上

施策目標

目標Ⅰ　自転車利用促進に向けた良好な都市環境づくり

本市は自動車依存度が高いことから、自転車と公共交通の連携拡大を通した過度に自動車に頼らないライフスタイルへの転換を図る。また、誰もが安全で快適に自転車を活用できる環境整備を行い、自転車利用の促進を図る。

目標Ⅱ　自転車を活用した市民の健康増進

市民が自転車を活用する機会を創出するとともに、自転車活用の有用性を積極的に発信することで、自転車の日常利用を促進し、市民の生活習慣病の改善や健康増進等を図る。

目標Ⅲ　サイクルツーリズムの推進による観光・地域振興

観光誘客に向けて「いわき七浜海道」を軸とした地方創生の取組みを深化させつつ、市内の地域資源を最大限に活かしたサイクルツーリズムやサイクルスポーツ交流などを官民が一体となって取組み、観光交流人口の拡大や地域の活性化を推進する。

目標Ⅳ　自転車利用における安全・安心の確保

安全で安心な自転車利用を確保するため、利用者の世代に応じたきめ細やかな安全教育やマナーの啓発活動を実施するほか、駐輪環境の充実や自転車利用者への指導を適切に行うなど、自転車利用環境の向上を図る。

⑵ 実施施策・取組み

目標を踏まえた実施すべき 9 の施策を定め、これらの施策を着実に実施するための 30 の取組みを次のとおり定める。

目　標	施策・取組み
目標Ⅰ 自転車利用促進に向けた両行な都市環境づくり	1 安全で快適な自転車走行空間の整備 取組 ①自転車ネットワークの構築と道路事情に応じた自転車走行空間の整備 ②わかりやすい案内誘導サインの設置 ③整備路線の適正な維持管理
	2 自転車利用の促進に向けまちづくりと連携した取り組みの推進 取組 ④サイクルステーションの整備促進 ⑤「自転を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会」への参画 ⑥サイクル＆ライドの推進 ⑦公共交通機関との連携 ⑧駐輪環境の充実
目標Ⅱ 自転車を活用した市民の健康増進	1 健康増進等につながる自転車活用の推進 取組 ⑥サイクル＆ライドの推進（再掲） ⑨「新川・夏井川ルート」の整備促進 ⑩自転車通勤の推奨 ⑪市民サークル、総合型地域スポーツクラブの育成支援 ⑫サイクルスポーツ教室・イベントの充実
	2 自転車を活用した健康づくりの有用性の広報啓発 取組 ⑬自転車活用に関する情報収集・発信 ⑭イベント開催時における自転車利用のPR
目標Ⅲ サイクルツーリズムの推進による観光・地域振興	1 「ふくしま浜通りサイクルルート」、「いわき七浜海道」のブランドイメージ向上 取組 ②わかりやすい案内誘導サインの設置（再掲） ⑮ビュースポットの案内 ⑯モデルルート及びナショナルサイクルルート指定に向けた取り組み
	2 サイクリストの拠点づくりと受入環境の整備 取組 ④サイクルステーションの整備促進（再掲） ⑰「いわき新舞子ハイツ」の拠点化 ⑱共創による取組みの推進
	3 自転車活用による積極的な観光・地域振興の推進 取組 ⑤「自転を活用したまちづくりを推進する全国市区町村長の会」への参画（再掲） ⑦公共交通機関との連携（再掲） ⑲レンタサイクルの普及促進 ⑳サイクリング周遊ツアーの造成 ㉑スポーツ大会・合宿の誘致 ㉒サイクリングマップ・ナビゲーションアプリの作製 ㉓観光観光誘客に向けた国内外への情報発信
目標Ⅳ 自転車利用における安全・安心の確保	1 自転車利用の交通安全教育・啓発の推進 取組 ㉔自転車安全教育の推進 ㉕交通安全啓発活動の実施 ㉖自転車マナーブック配布
	2 自転車の安全利用の環境整備 取組 ⑧駐輪環境の充実（再掲） ㉗放置自転車撤去の検討 ㉘自転車利用者に対する指導取締りの推進 ㉙自転車保険の加入促進

4　計画の推進について

・国、県、市、民間企業、団体等がそれぞれの役割を認識し、相互に連携しながら自転車活用の推進に向け取り組んでいく。また適宜、「いわき市自転車活用推進計画に係る連絡調整会議」においてフォローアップを行い、当会議において計画全体の進捗状況の評価や事業の見直し・改善等を行っていく。